

平成 19 年 10 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 9 月 5 日

上場会社名 ニッコー株式会社
 コード番号 5343
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 誠
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理部門統括部長 (氏名) 金田 滋一
 上場取引所 名証第二部
 URL <http://www.nikko-company.co.jp/>
 TEL (076)276 - 2121

1. 平成 19 年 10 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 18 年 11 月 1 日～平成 19 年 7 月 31 日)

(百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 10 月第 3 四半期	16,531	0.4	344		266		254	
18 年 10 月第 3 四半期	16,591	2.7	347		195		486	
18 年 10 月期	22,660		181		97		943	

	1 株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19 年 10 月第 3 四半期	15 48	
18 年 10 月第 3 四半期	29 37	
18 年 10 月期	57 07	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19 年 10 月第 3 四半期	18,759	9,898	52.8	602 64
18 年 10 月第 3 四半期	19,229	10,732	55.8	650 36
18 年 10 月期	19,854	10,252	51.6	621 43

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19 年 10 月第 3 四半期	538	536	937	2,034
18 年 10 月第 3 四半期	779	570	827	2,079
18 年 10 月期	586	697	78	4,053

2. 配当の状況

(基準日)	1 株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
18 年 10 月期	円 銭 3 00	円 銭	円 銭 3 00
19 年 10 月期	2 00		4 00
19 年 10 月期(予想)		2 00	

3. 19年10月期の連結業績予想(平成18年11月1日～平成19年10月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	22,900	1.1	140		120		320		19	44

(注)平成19年10月期の通期連結業績予想については、平成19年6月14日に公表しました業績予想に変更はありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

〔(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3.その他をご覧ください。〕

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間においては、住設環境機器事業では浄化槽など水処理関連機器は価格競争が激しかったもののやや増となり、フリープランシステムバスルームも好調で前年同四半期比0.4%増加となり、また、陶磁器事業では、国内向けの業務用や米国向け高級品の増加により前年同四半期比0.7%の増加となりました。

しかしながら電子セラミック事業では、輸出向け組立製品は増加したものの、通信機器用高周波部品が低迷し、国内向けもプリンター向けが減少したため、前年同四半期比3.6%の減少となりました。

その結果、売上高は前年同四半期比0.4%減少し165億31百万円となりました。

損益面では、市場競争の激化や原材料費の高止まりの中で合理化などのコスト削減を徹底し売上総利益率は改善されたものの、営業力強化や開発力強化による経費の増加や当期から設定した製品保証引当金の計上もあって、営業損失は3億44百万円(前年同四半期は3億47百万円の損失)、経常損失は2億66百万円(前年同四半期は1億95百万円の損失)、四半期純損失は2億54百万円(前年同四半期は4億86百万円の四半期純損失)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は、前連結会計年度末と比べ10億94百万円減少し、187億59百万円となりました。これは、たな卸資産が3億19百万円、有形固定資産が4億16百万円それぞれ増加しましたが、現金及び預金が20億19百万円減少したことによるものであります。

負債については、前連結会計年度末と比べ7億40百万円減少し88億61百万円となりました。これは、短期借入金を返済したことにより8億76百万円減少したことなどによるものであります。

純資産につきましては前連結会計年度末と比べ3億54百万円減少し98億98百万円となり、自己資本比率は52.8%となりました。

キャッシュ・フローの状況については次のとおりであります。

当第3四半期末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ20億19百万円減少し、20億34百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純損失3億66百万円を計上したことに加え、たな卸資産が3億19百万円増加したことなどにより、5億38百万円の資金の減少となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、生産設備の合理化を中心とした設備投資に伴う支出や本社工場隣接土地の購入などにより、5億36百万円の資金の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の返済などにより9億37百万円の資金の減少となりました。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

税金費用の計上にあたっては一部簡便的な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

有形固定資産の減価償却方法の変更

当連結会計年度より、法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正法人税法に規定する償却方法により減価償却費を計上しております。

なお、この変更による営業損益、経常損益及び四半期純損益に与える影響額は軽微であります。

(要約)四半期連結財務諸表等

(要約)四半期連結貸借対照表

(単位 百万円:未満切捨)

期別 科目	前第3四半期 連結会計期間末 (平成18年7月31日現在)		当第3四半期 連結会計期間末 (平成19年7月31日現在)		前連結会計年度末 (平成18年10月31日現在)		前連結会計年度比 増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
(資産の部)		%		%		%		%
流動資産	12,804	66.6	12,314	65.6	13,807	69.5	1,493	10.8
1. 現金及び預金	2,345		2,307		4,327		2,019	
2. 受取手形及び売掛金	5,326		4,740		4,660		80	
3. たな卸資産	4,478		4,631		4,312		319	
4. 繰延税金資産	397		457		370		87	
5. その他の流動資産	287		200		167		33	
6. 貸倒引当金	31		24		29		5	
固定資産	6,424	33.4	6,445	34.4	6,046	30.5	398	6.6
(1) 有形固定資産	4,291	22.3	4,238	22.6	3,821	19.2	416	10.9
(2) 無形固定資産	34	0.2	42	0.2	33	0.2	8	27.0
(3) 投資その他の資産	2,099	10.9	2,164	11.6	2,191	11.1	27	1.2
1. 投資有価証券	1,145		988		1,089		101	
2. 繰延税金資産	475		846		772		74	
3. その他の投資	542		445		454		8	
4. 貸倒引当金	13		32		32		0	
5. 関係会社投資評価引当金	50		83		91		7	
資産合計	19,229	100.0	18,759	100.0	19,854	100.0	1,094	5.5
(負債の部)		%		%		%		%
流動負債	7,603	39.5	7,788	41.5	8,611	43.4	823	9.6
1. 支払手形及び買掛金	4,691		4,678		4,766		88	
2. 短期借入金	1,624		1,500		2,376		876	
3. 未払法人税等	24		37		35		2	
4. 賞与引当金	209		242		441		198	
5. 製品保証引当金			79				79	
6. その他の流動負債	1,053		1,249		992		257	
固定負債	893	4.7	1,072	5.7	989	5.0	82	8.4
1. 退職給付引当金	711		842		732		110	
2. 関係会社事業損失引当金	47		61		56		5	
3. その他の固定負債	135		169		201		32	
負債合計	8,497	44.2	8,861	47.2	9,601	48.4	740	7.7
(純資産の部)								
株主資本	10,906	56.7	10,130	54.0	10,447	52.6	316	3.0
1. 資本金	2,800	14.6	2,800	14.9	2,800	14.1		
2. 資本剰余金	3,240	16.8	3,240	17.3	3,240	16.3		
3. 利益剰余金	5,115	26.6	4,369	23.3	4,657	23.5	287	
4. 自己株式	248	1.3	279	1.5	250	1.3	29	
評価・換算差額等	174	0.9	231	1.2	194	1.0	37	
1. その他有価証券評価差額金	23	0.1	60	0.3	28	0.2	32	
2. 為替換算調整勘定	151	0.8	171	0.9	165	0.8	5	
純資産合計	10,732	55.8	9,898	52.8	10,252	51.6	354	3.5
負債及び純資産合計	19,229	100.0	18,759	100.0	19,854	100.0	1,094	5.5

(要約)四半期連結損益計算書

(単位 百万円:未満切捨)

科 目	期 別	前第3四半期 連結会計期間 自 平成17年11月1日 至 平成18年7月31日		当第3四半期 連結会計期間 自 平成18年11月1日 至 平成19年7月31日		前年同四半期 増減 (は減)		前連結会計年度 自 平成17年11月1日 至 平成18年10月31日	
		金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
売 上 高		16,591	100.0	16,531	100.0	59	0.4	22,660	100.0
売 上 原 価		12,643	76.2	12,332	74.6	310	2.5	17,040	75.2
売 上 総 利 益		3,948	23.8	4,198	25.4	250	6.3	5,619	24.8
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		4,295	25.9	4,543	27.5	247	5.8	5,800	25.6
営 業 利 益 (損 失)		347	2.1	344	2.1	3		181	0.8
営 業 外 収 益		210	1.3	117	0.7	92	44.0	150	0.7
営 業 外 費 用		57	0.4	39	0.2	18	31.6	66	0.3
経 常 利 益 (損 失)		195	1.2	266	1.6	70		97	0.4
特 別 利 益		150	0.9	7	0.0	142	94.8	155	0.7
特 別 損 失		241	1.4	108	0.6	133	55.2	963	4.3
税金等調整前 四半期(当期)純利益(損失)		286	1.7	366	2.2	80		904	4.0
税 金 費 用		200	1.2	111	0.7	311		39	0.2
四半期(当期)純利益(損失)		486	2.9	254	1.5	231		943	4.2

(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円:未満切捨)

期 別 科 目	前第3四半期 連結会計期間	当第3四半期 連結会計期間	前連結会計年度
	自 平成17年11月1日 至 平成18年7月31日	自 平成18年11月1日 至 平成19年7月31日	自 平成17年11月1日 至 平成18年10月31日
	金額	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー：			
1. 税金等調整前四半期(当期)純利益(損失)	286	366	904
2. 減 価 償 却 費	323	243	440
3. 減 損 損 失	31		502
4. 貸倒引当金の増加額(減少額)	31	6	14
5. 賞与引当金の増加額(減少額)	208	198	23
6. 退職給付引当金の増加額(減少額)	121	110	142
7. 関係会社投資評価引当金の増加額(減少額)		7	41
8. 関係会社事業損失引当金の増加額(減少額)	20	5	29
9. 製品保証引当金の増加額(減少額)		79	
10. 受取利息及び受取配当金	9	12	10
11. 支 払 利 息	11	11	14
12. デリバティブ評価損(益)	90	29	14
13. 固定資産売却損(益)		0	
14. 固定資産除却損	9	19	61
15. 投資有価証券売却損(益)	150		150
16. 関係会社株式売却損(益)			5
17. 投資有価証券評価損			38
18. 投資会員権等評価損	2		
19. 売上債権の減少額(増加額)	779	80	112
20. たな卸資産の減少額(増加額)	388	319	554
21. 仕入債務の増加額(減少額)	250	88	325
22. そ の 他	45	125	32
小 計	352	514	1,023
23. 利息及び配当金の受取額	9	12	10
24. 利息の支払額	11	11	14
25. 法人税等の支払額	424	25	433
営業活動によるキャッシュ・フロー	779	538	586
投資活動によるキャッシュ・フロー：			
1. 定期預金の預入による支出	124	143	132
2. 定期預金の払戻による収入	124	143	124
3. 有形固定資産の取得による支出	428	641	505
4. 有形固定資産の売却による収入		0	
5. 投資有価証券の取得による支出	451	2	452
6. 投資有価証券の売却による収入	309	50	309
7. 関係会社株式の売却による収入			15
8. そ の 他	1	57	56
投資活動によるキャッシュ・フロー	570	536	697
財務活動によるキャッシュ・フロー：			
1. 短期借入金の純増加額(減少額)	655	876	96
2. 自己株式の取得による支出	89	29	90
3. 配当金の支払額	83	32	83
財務活動によるキャッシュ・フロー	827	937	78
現金及び現金同等物に係る換算差額	5	5	8
現金及び現金同等物の増加額(減少額)	2,171	2,019	197
現金及び現金同等物の期首残高	4,251	4,053	4,251
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	2,079	2,034	4,053

セグメント情報

(事業の種類別セグメント情報)

前第3四半期連結会計期間(自平成17年11月1日 至平成18年7月31日) (単位 百万円:未滿切捨)

科 目	住設環境 機器事業	陶磁器 事業	電子セラミッ ク事業	そ の 他	計	消去又は 全 社	連 結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	8,828	4,689	3,045	28	16,591		16,591
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高							
計	8,828	4,689	3,045	28	16,591		16,591
営業費用	8,416	4,735	3,310	46	16,509	429	16,939
営業利益(損失)	411	46	265	18	82	(429)	347

当第3四半期連結会計期間(自平成18年11月1日 至平成19年7月31日) (単位 百万円:未滿切捨)

科 目	住設環境 機器事業	陶磁器 事業	電子セラミッ ク事業	そ の 他	計	消去又は 全 社	連 結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	8,864	4,720	2,934	12	16,531		16,531
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高							
計	8,864	4,720	2,934	12	16,531		16,531
営業費用	8,672	4,611	3,075	28	16,387	488	16,876
営業利益(損失)	191	109	140	16	143	(488)	344

前連結会計年度(自平成17年11月1日 至平成18年10月31日) (単位 百万円:未滿切捨)

科 目	住設環境 機器事業	陶磁器 事業	電子セラミッ ク事業	そ の 他	計	消去又は 全 社	連 結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	11,807	6,705	4,107	39	22,660		22,660
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高							
計	11,807	6,705	4,107	39	22,660		22,660
営業費用	11,201	6,501	4,478	56	22,238	602	22,841
営業利益(損失)	606	204	371	17	421	(602)	181

(注)1. 事業区分の方法及び各区分に属する主要製品の名称

事業区分は、製品の使用原料、製造方法及び製造過程等の類似により区分しております。

事業区分	主要製品の名称
住設環境機器事業	人造大理石浴槽、戸建住宅用システムバスルーム、小規模合併処理浄化槽、三次処理槽、水処理プラント、水処理施設の維持管理、その他合成樹脂製品、インテリアタイル、タイルパネル、フェライトタイル、小型風力発電システム
陶磁器事業	硬質陶器、強化磁器、耐熱磁器、白色強化磁器、ボンチャイナ、還元磁器、陶磁器原料、その他食器関連製品
電子セラミック事業	アルミナ基板、印刷基板、抵抗用基板、グレースド基板、ハイブリッドIC、低温焼結多層基板、誘電体セラミックス
そ の 他	樹脂型他

2. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は次のとおりであり、当社の管理部門及び試験研究部門に係わる費用であります。

(前第3四半期連結会計期間) 429百万円

(当第3四半期連結会計期間) 488百万円

(前連結会計年度) 602百万円

販売の状況

販売実績

(単位 百万円：未満切捨)

期別 事業の名称	前第3四半期 連結会計期間 (自平成17年11月1日 至平成18年7月31日)		当第3四半期 連結会計期間 (自平成18年11月1日 至平成19年7月31日)		前連結会計年度 (自平成17年11月1日 至平成18年10月31日)	
	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比
住設環境機器事業	8,828	53.2%	8,864	53.6%	11,807	52.1%
陶磁器事業	4,689	28.3	4,720	28.5	6,705	29.6
電子セラミック事業	3,045	18.3	2,934	17.8	4,107	18.1
その他	28	0.2	12	0.1	39	0.2
合計	16,591	100.0	16,531	100.0	22,660	100.0

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
 2. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。
 3. セグメント別の輸出実績は次のとおりであります。

(単位 百万円：未満切捨)

期別 事業の名称	前第3四半期 連結会計期間 (自平成17年11月1日 至平成18年7月31日)		当第3四半期 連結会計期間 (自平成18年11月1日 至平成19年7月31日)		前連結会計年度 (自平成17年11月1日 至平成18年10月31日)	
	売上高	事業売上比	売上高	事業売上比	売上高	事業売上比
陶磁器事業	1,546	33.0%	1,415	30.0%	2,415	36.0%
電子セラミック事業	408	13.4	334	11.4	552	13.4
合計	1,955	11.8	1,749	10.6	2,967	13.1